

石 二 小 だ よ り

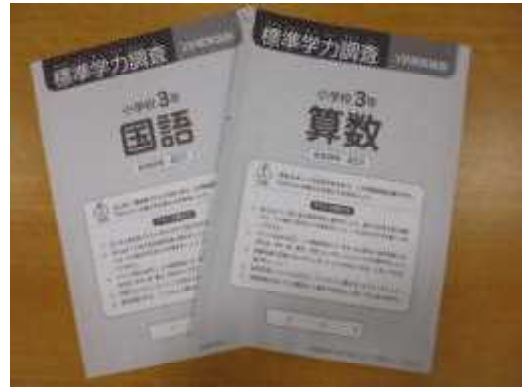
第57号 平成29年1月23日(月)発行 文責:鈴木

【電話】0244-22-2724 【ホームページ】http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp/?page_id=145

平成28年度重点目標「考えをつたえ合おう」

この1年間の学習の成果は？

今の学年での子どもたちの学習状況を把握するために、市内のすべての小・中学校で学力テストが行われました。本校では18日(水)に国語、19日(木)に算数のテストを全学年で実施しました。これまでに学習した内容からの出題でしたが、どのくらいできたでしょうか。このようなテストでは、日々の継続した積み重ねが大切になってきます。この結果を活用して各学級では、あまりよくできなかった所は少しでも理解が深まるように、よかった所はさらに伸びるように、3学期の後半に指導していきます。一人一人の結果は、3学期の通知票と一緒に各家庭へお知らせしますので、春休み中にもう一度復習するなど、今の学年で学習したことは3月までのうちにしっかりと身に付けて、4月からの新しい学年での学習に備えてほしいと思います。



愛媛からいよかんが届きました



18日(水)の給食は、食パン、ブルーベリージャム、野菜とエビ団子のスープ、ジャーマンポテト、牛乳という献立でしたが、これにいよかんも付きました(献立表にはありませんでしたが…)。このいよかんは、「NPO法人えひめ311」と「愛媛県食健連」さんが、東日本大震災の被災地を支援しようと昨年も送ってくださったものです。「NPO法人えひめ311」には、震災で小高区から愛媛県に避難され

現地で農業を営んでいる渡部さんが携わっており、その縁があって南相馬市内の小・中学校にも今回ご支援をいただきました。渡部さんは自らトラックを運転して、息子さんと2人で愛媛県から丸1日かけて約350kgのいよかんを南相馬市に届けてくださいました。いよかんはビタミンCが豊富で、この季節にはぴったりの果物です。渡部さんはじめ愛媛の皆さん、本当にありがとうございました。 《裏面もご覧ください》

【お願い】

本校の電話番号は「**22-2724**」ですが、最近、かけ間違いが多くなっているようです。欠席や遅刻等の連絡や用事がある学校に電話をする際には、番号をご確認の上、お間違いのないようにご利用ください。

福島県感染症情報センターは18日、県内のインフルエンザの患者数が増加傾向にあると発表しました。1月9日から15日までの週では1医療機関あたりの患者数が14.84人で、依然注意報レベルである10人を超えた状況が続いています。現在は、主にA型インフルエンザの患者が多くなっているそうです。インフルエンザは、高熱や関節痛、筋肉痛等の全身症状が突然現れます。併せて、風邪と同様に咳や鼻汁等の症状も見られます。まれに乳幼児や高齢者は重症化するおそれがありますので、県では早期発見や早期受診を心がけるとともに、咳エチケットや外出先から帰宅した際の手洗いなどの予防対策に努めるよう呼びかけています。